2017 年度第 2 回　教職員交流会

家族を介護することになった時

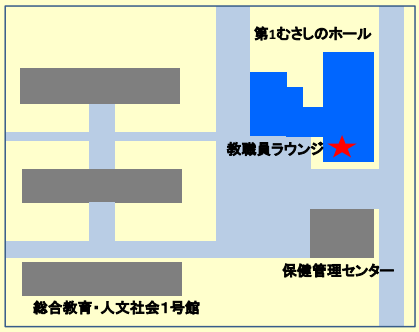
日　時　　2018 年 **2** 月 **7** 日（水）

12:00～12:50

（ランチ持参可）

会　場　　第一むさしのホール１階

教職員ラウンジ



話題提供　親の介護と仕事～体験から

教育学講座　　岩立京子教授

制度の活用～ひとりで抱え込まないで

社会科学講座　髙良麻子教授

主　　催　　男女共同参画推進本部

両立支援ワーキンググループ

問い合わせ　男女共同参画支援室（内線 7894）

裏へ

ぜひおいでください！

男女共同参画推進本部では、本学の教員・職員・学生の皆さんがともに学び働く環境づくりのため、生活多様性、仕事に対する向き合い方の多様性について考え、ワークライフバランスに関して気軽に交流や情報交換を行える場所を提供することを目的に、教職員交流会をランチ会形式で開催しています。

今回の交流会は、両先生を囲み、「家族の介護にどう取り組むのか」というテーマで参加者の皆さまと話し合いたいと思います。

介護は、私たちの誰もが他人事ではない問題ですが、その時になるまで、制度面の情報や経験に基づく知恵を得る機会が少なくなりがちです。岩立先生には、介護のご経験をもとに、介護の実情、生活の変化、周囲の協力、職場環境、親子関係、これからの課題や希望等、これから介護を担うであろう私たちにお話いただきたいと思います。
髙良先生には、親などの家族に対する介護が必要になった際にどうすればいいのか、どのような支援制度等があるのかについて、包括支援センター運営マニュアルの作成委員会委員長や介護支援の研究等の経験をもとに、お話しいただきたいと思います。

※昼休みの限られた時間ではありますが、岩立先生と髙良先生には、おひとりあたり 10 分～15 分程度お話いただき、その後、質疑応答を通して交流することができればと思います。

ランチは持ち込み自由といたします。